

平成30年度 社会福祉法人信濃福祉施設協会 事業報告書

1 事業

当法人の基本方針に従い、以下の事業を経営した。

第一種社会福祉事業

救護施設「旭寮」の経営

第二種社会福祉事業

就労継続支援 B 型事業所「あんどわーく」の経営

通所介護事業所デイサービス「やよいの」の経営

収益事業

駐車場の経営

2 経営及び設備

- (1) 基本方針に従い、各事業所の経営全般にわたり細心の注意を払いサービスの質の向上に取り組んだ。
- (2) 各事業所の業務全般にわたり指導監査し、施設の経営管理に万全を期した。
- (3) 各事業所の職員会議等に出来る限り出席し、連絡を密にして利用者並びに職員の処遇の向上を図った。
- (4) 理事会 3 回、評議員会 2 回を行った他、各役員は各事業所の行事に参加した。
- (5) 苦情解決委員会を設け、利用者本人・利用者の家族等から苦情が出された場合は迅速に対応した。また、定期的に相談室を設けた。
- (6) 直接処遇職員は常に充足し、各事業所の利用者の諸活動に必要な施設を計画的に整備した。また、職員の健康診断を法令に沿って行ったほか、職員との面接を計画的に行った。
- (7) 法人本部、各事業所の情報公開については紙面及びホームページ等により開示した。
- (8) 緊急的住居確保・自立支援対策事業者へ登録し、できる限り対象者の保護に努めた。
- (9) 共生型サービスのデイサービスやよいの事業所を開設した。
- (10) 旭寮の移転新築を行った。
- (11) 収益事業の駐車場経営は安全に配慮し適正に行った。

3 公益的な取り組み

- (1) 法人の独自事業として、生活困窮者等への支援を独自事業「ゆめのは」を中心に関係機関、団体と連携し積極的に取り組んだ。
- (2) 地域へ施設の交流室、会議室等を開放し、各イベントや会議等に使用して頂いた。